



なぞって練習

「病人がまだひどく衰弱しているものでござい
いますから、どうし
てもそのほうの手が離
せませんで、失礼いた
しました」
こんを挨拶をしたあ
とで、少し源氏の君の
近くへ膝を進めて惟光
朝臣は言った。
「お話がございました
あとで、隣のことによ
く通じております者
を呼び寄せまして、
聞かせたのでございま
すが、よくは話さない
のでございします。

■参考

※膝【ひざ】

※惟光朝臣【これみゆきあそと】

(青空文庫のフリガナより)